



古小だより

令和5年1月27日(金)
第11号
古平町立古平小学校

「学校坂道」

校長 三浦卓也

始業式の朝、冬休みの作品や上靴を入れた袋などを両手にかかえ、元気な子どもたちが学校への坂道をのぼってきました。校内には、久しぶりに子どもたちの声が響き渡り活気にあふれた3学期がスタートしました。

さて、西口ようこという方が作詞・作曲した「学校坂道」という曲があります。この曲は1984年4月～5月にテレビで流され、当時は、その詩の内容が多くの学校の情景に当てはまることから卒業式などで歌われたようです。先日、久しぶりにこの曲を聴いてみると、古平KIDSが元気に坂道を登下校する姿と交錯し、しみじみとした気持ちになりました。本校では、これまで7,561名の子どもたちが校舎へ続く坂道をのぼって登校し、毎日、勉強や運動に励み、6年間の課程を修了して中学校へと進んでいきました。きっと、見える景色も時代と共に少しずつ変わってきていると思いますが、日本海、古平川、澄んだ空気、夕焼け、雪・・・四季折々の風景は、この坂道を通った子ども一人一人の心に深く刻まれていることでしょう。

新しい1年の始まりに際し、私たち教職員は、どの子も毎朝楽しみにこの坂道をのぼり、帰りにはお家の方に伝えたい「宝物」を一杯もたせて坂道をおりていくような教育を進めていかなければならないとあらためて強く感じております。本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

【教育目標】

『勇氣ある子ども』（全体目標）

- 「自分で考える子」（知）
- 「思いやりのある子」（徳）
- 「たくましい子」（体）

◆ 今年度の重点

テーマ **ほんわか古小**
育てる子どもの姿 **思いをカタチに表現できる子**

- ◇ 1, 2月生活目標 **自分の意見を発表しよう。**

3学期も『安全、安心』を

悪天候時の対応

3学期は大雪や暴風雪なども予想される時期です。悪天候による「臨時休校」「登校時刻変更」等の緊急対応については、安心メールでお知らせします。状況によっては前日のうちに、また、当日に判断した場合は午前6時00分までにお知らせします。学校から連絡がない場合は通常登校ですが、「通学路が吹きだまりで通れない」「急に猛吹雪となり見通しがきかない」など安全な登校が困難とご家庭で判断した場合は、登校を見合わせるなどの対応を宜しく願います。その際は、学校までその旨ご連絡願います。

雪道の安全

1月19日（木）に、居住地の方面ごとに班を編成し、集団下校訓練を行いました。

降雪で歩道がふさがるところ、路肩に積まれた雪山で見通しが悪いところ等、道路状況に応じた安全な歩行について確認したところです。また、雪山から道路へは決して滑り下りないこと等についても指導しました。

学校では、教育委員会を通じて役場や関係機関へ除雪による通学路の確保を要望し、子どもたちの安全に努めています。通学路や子どもたちの遊び場所で危険な箇所がありましたら、学校までお知らせください。

雪の事故に注意を

登下校時はもとより外遊びの際に民家の屋根等からの落雪に巻き込まれる事故の発生が懸念されます。

そこで、学校では登下校時や外遊びなどでは、屋根の下（軒下）や河川の近くなど危険が予測される箇所や立入禁止場所に入らないことを指導しています。また、スキー場など公共の場でもルールやマナーを守って安全に楽しむことも指導しています。

新型コロナウイルス等の予防

新型コロナウイルス以外にも、例年であれば、近隣町村道内各地でインフルエンザやノロウイルス等の罹患の情報が届く時期です。うがいや手洗い、咳エチケット（咳の飛散防止・ウイルスの侵入防止）、十分な休養など、予防・健康に関する取組や指導も引き続き行っています。保護者の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

スキー学習

いよいよスキー学習が始まりました。低学年は、最初は学校裏のスロープでの学習なのですが、積雪が多いため、事前に5, 6年生が雪踏みをしてくれました。



おかげで、1, 2年生はスムーズに学習を行うことができました。



低学年は、このあとキロロスキー場で1回、中・高学年は仁木スキー場とキロロスキー場で1回ずつ学習します。

1回目の高学年スキー学習は晴天に恵まれ、のびのびと滑ることが出来ました。

人感センサー水栓設置

冬休み中に、新型コロナウイルス感染症対策として、各手洗い所に一個口ずつ、人感センサー水栓が設置されました。